

◎2015「みんなで備える災害対策」

災害はいつどこでどんなかたちで起きるか分かりません。平成 26 年 2 月の大雪で交通網が寸断され、食料が不足するなど様々な障害が発生しました。

今後、いつ起きてもおかしくないと言われている東海地震(南海トラフ地震)では、長期にわたる交通網やライフラインの寸断が予想されます。

災害がいつ起きても対応できるように、普段から家族で備蓄や安否確認、避難場所、避難ルートなどについて話し合い、災害に備えましょう。

県では、身近にできる災害への備え、市町村長が出す避難情報、ハザードマップなどの防災・災害情報の入手の仕方などを紹介した防災リーフレット「「みんなで備える災害対策」を作成しました。

家庭や地域において、災害に対する心構えと安全対策についての確認などに活用してください。

リーフレットは県防災危機管理課、各地域県民センター、防災安全センターなどで配布しています。

[H27 防災リーフレット 表](#)

[H27 防災リーフレット 中](#)